



平成18年8月10日

## 平成19年3月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）

上場会社名 株式会社北川鉄工所 (コード番号：6317 東証第1部)  
 (URL <http://www.kiw.co.jp/>)  
 問合せ先 代表者役職 代表取締役社長 TEL：(0847) 45—4560  
 氏名 北川 祐治  
 責任者役職 常務取締役経営管理統括  
 氏名 安藤 攻

## 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
 (内容)  
 ・有形固定資産の減価償却の方法……年度見込額のうち当四半期分を計上しております。  
 ・法人税等の計上基準……一部の連結子会社については、簡便な方法により算定しております。
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無  
 ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

## 2. 平成19年3月期第1四半期財務・業績の概況（平成18年4月1日～平成18年6月30日）

## (1) 経営成績（連結）の進捗状況

(注) 金額は百万円未満の端数を切捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第1四半期	10,247	16.9	497	52.0	620	52.9	425	95.0
18年3月期第1四半期	8,763	6.5	327	57.8	405	56.5	218	△12.6
(参考)18年3月期	44,537		2,207		2,585		1,714	

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
19年3月期第1四半期	4.45	4.43
18年3月期第1四半期	2.59	—
(参考)18年3月期	19.58	19.22

(注) 売上高、営業利益、経常利益、四半期(当期)純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

## [経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期のわが国経済は、自動車関連産業を中心とした活況な生産と設備投資の増加、個人消費の伸張、雇用環境の改善等に加え、中国をはじめとしたアジア市場の拡大などにより、昨年の勢いを保ちながら堅調に推移してまいりました。しかし、原油や原材料価格の高騰、アメリカ経済の減速、更には中東情勢など多くの懸念材料があります。

このような状況下、当社グループは生産体制の再整備、品質管理の強化、改善活動によるコストダウンの実践及び顧客サービスの充実に努めてまいりました。

その結果、当第1四半期の業績は、売上高 10,247 百万円（前年同期比 16.9%増）、経常利益 620 百万円（前年同期比 52.9%増）、四半期純利益 425 百万円（前年同期比 95.0%増）となり、前年同期と比べて増収、増益となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

(注) 金額は百万円未満の端数を切捨てて表示しております。

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第1四半期	49,746	22,100	44.2	230.36
18年3月期第1四半期	40,636	16,188	39.8	191.99
(参考)18年3月期	51,389	20,364	39.6	224.32

(注) 18年3月期第1四半期及び18年3月期の数値については、従来の「株主資本」を「純資産」の欄に、「株主資本比率」を「自己資本比率」の欄に、「1株当たり株主資本」を「1株当たり純資産」の欄に記載しております。

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第1四半期	△170	△823	△800	8,776
18年3月期第1四半期	—	—	—	—
(参考)18年3月期	2,210	△4,114	6,706	10,564

(注) 当期より四半期のキャッシュ・フローを開示しているため、前年同四半期については記載しておりません。

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期末の総資産は、現金及び預金や売上債権の減少とたな卸資産の増加などにより前期末に比べ1,642百万円減少し、49,746百万円となりました。

負債は、新株予約権付社債や仕入債務の減少などにより前期末に比べ3,297百万円減少し、27,645百万円となりました。

純資産は、新株予約権の行使により新株予約権付社債を、資本金と資本剰余金へ振替えたことなどにより前期末に比べ1,654百万円増加し、22,100百万円となりました。純資産から少数株主持分を差し引いた自己資本は22,010百万円となり、自己資本比率は44.2%となりました。

当第1四半期の営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益の計上や売上債権の減少による増加と、たな卸資産の増加や仕入債務の減少による減少などにより170百万円の支出となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得などにより823百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の返済や配当金の支払いなどにより800百万円の支出となりました。

これらにより当第1四半期末の現金及び現金同等物の残高は、前期末に比べ1,788百万円減少し、8,776百万円となりました。

[参 考]

平成19年3月期の連結業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	23,000	1,300	800
通 期	47,000	3,000	1,700

(参考) 1株当たり予想当期純利益（通期） 17円72銭

[業績予想に関する定性的情報等]

当四半期における業績は概ね計画通りに推移しており、業績予想に修正はありません。

※上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

**(要約) 四半期連結貸借対照表**

科目	期別	前第1四半期 (平成17年6月30日)		当第1四半期 (平成18年6月30日)		(参考)前連結会計年度 (平成18年3月31日)	
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
(資産の部)							
I 流動資産		27,308	67.2	34,380	69.1	36,197	70.4
1 現金及び預金		6,928		8,593		10,587	
2 受取手形及び売掛金		13,514		16,860		17,763	
3 有価証券		—		200		—	
4 たな卸資産		6,364		8,284		7,521	
5 繰延税金資産		205		281		294	
6 その他		325		219		90	
貸倒引当金		△29		△57		△58	
II 固定資産		13,327	32.8	15,365	30.9	15,191	29.6
1 有形固定資産		10,923		12,436		12,147	
(1) 建物及び構築物		3,285		3,132		3,237	
(2) 機械装置及び運搬具		4,715		6,030		5,286	
(3) 土地		2,112		2,484		2,473	
(4) 建設仮勘定		568		518		876	
(5) その他		243		270		273	
2 無形固定資産		239		355		363	
3 投資その他の資産		2,164		2,573		2,680	
(1) 投資有価証券		1,191		1,655		1,777	
(2) 繰延税金資産		427		370		321	
(3) その他		1,322		797		833	
貸倒引当金		△777		△249		△252	
資産合計		40,636	100.0	49,746	100.0	51,389	100.0

期別 科目	前第1四半期 (平成17年6月30日)		当第1四半期 (平成18年6月30日)		(参考)前連結会計年度 (平成18年3月31日)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
(負債の部)						
I 流動負債	13,903	34.2	20,500	41.2	21,004	40.9
1 支払手形及び買掛金	8,496		9,696		10,775	
2 短期借入金	1,515		4,368		4,688	
3 1年以内に返済予定の 長期借入金	1,086		2,863		1,972	
4 未払法人税等	156		208		421	
5 賞与引当金	87		123		475	
6 その他	2,560		3,240		2,672	
II 固定負債	10,508	25.9	7,144	14.4	9,938	19.3
1 新株予約権付社債	—		—		1,800	
2 長期借入金	6,209		4,230		5,145	
3 長期未払金	—		378		—	
4 退職給付引当金	1,931		2,161		2,189	
5 役員退職慰労引当金	390		45		422	
6 債務保証損失引当金	1,483		10		10	
7 連結調整勘定	473		—		348	
8 負ののれん	—		304		—	
9 その他	19		12		21	
負債合計	24,411	60.1	27,645	55.6	30,943	60.2
(少数株主持分)						
少数株主持分	36	0.1	—	—	82	0.2
(資本の部)						
I 資本金	6,640	16.3	—	—	7,740	15.0
II 資本剰余金	3,087	7.6	—	—	4,190	8.1
III 利益剰余金	6,305	15.5	—	—	7,802	15.2
IV その他有価証券評価差額金	344	0.9	—	—	700	1.4
V 為替換算調整勘定	△122	△0.3	—	—	0	0.0
VI 自己株式	△66	△0.2	—	—	△68	△0.1
資本合計	16,188	39.8	—	—	20,364	39.6
負債、少数株主持分及び資本合計	40,636	100.0	—	—	51,389	100.0
(純資産の部)						
I 株主資本	—	—	21,377	43.0	—	—
1 資本金	—		8,640		—	
2 資本剰余金	—		5,090		—	
3 利益剰余金	—		7,719		—	
4 自己株式	—		△71		—	
II 評価・換算差額等	—	—	632	1.2	—	—
1 その他有価証券評価差額金	—		627		—	
2 為替換算調整勘定	—		5		—	
III 少数株主持分	—	—	90	0.2	—	—
純資産合計	—	—	22,100	44.4	—	—
負債及び純資産合計	—	—	49,746	100.0	—	—

**(要約) 四半期連結損益計算書**

科目	期別		前第1四半期 (自平成17年4月1日 至平成17年6月30日)		当第1四半期 (自平成18年4月1日 至平成18年6月30日)		(参考)前連結会計年度 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)	
	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)
I 売上高	8,763	100.0	10,247	100.0	44,537	100.0		
II 売上原価	7,116	81.2	8,349	81.5	36,683	82.4		
売上総利益	1,646	18.8	1,898	18.5	7,853	17.6		
III 販売費及び一般管理費	1,319	15.1	1,400	13.6	5,646	12.6		
営業利益	327	3.7	497	4.9	2,207	5.0		
IV 営業外収益	126	1.4	180	1.8	609	1.3		
V 営業外費用	47	0.5	57	0.6	230	0.5		
経常利益	405	4.6	620	6.1	2,585	5.8		
VI 特別利益	4	0.1	4	0.0	40	0.1		
VII 特別損失	4	0.1	10	0.1	552	1.2		
税金等調整前四半期(当期) 純利益	405	4.6	613	6.0	2,073	4.7		
法人税、住民税及び事業税	143	1.6	164	1.6	512	1.2		
法人税等調整額	43	0.5	15	0.1	△181	△0.4		
少数株主利益	0	0.0	8	0.1	27	0.1		
四半期(当期)純利益	218	2.5	425	4.2	1,714	3.8		

## (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書

当第1四半期(自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日)

	株主資本				
	資本金 (百万円)	資本剰余金 (百万円)	利益剰余金 (百万円)	自己株式 (百万円)	株主資本合計 (百万円)
前期末残高	7,740	4,190	7,802	△68	19,663
当四半期変動額					
新株の発行	900	900	—	—	1,800
剰余金の配当	—	—	△453	—	△453
役員賞与	—	—	△55	—	△55
四半期純利益	—	—	425	—	425
自己株式の取得	—	—	—	△2	△2
株主資本以外の項目の 当四半期変動額(純額)	—	—	—	—	—
当四半期変動額合計	900	900	△82	△2	1,714
当四半期末残高	8,640	5,090	7,719	△71	21,377

	評価・換算差額等			少数株主持分 (百万円)	純資産合計 (百万円)
	その他有価証券 評価差額金 (百万円)	為替換算 調整勘定 (百万円)	評価・換算 差額等合計 (百万円)		
前期末残高	700	0	700	82	20,446
当四半期変動額					
新株の発行	—	—	—	—	1,800
剰余金の配当	—	—	—	—	△453
役員賞与	—	—	—	—	△55
四半期純利益	—	—	—	—	425
自己株式の取得	—	—	—	—	△2
株主資本以外の項目の 当四半期変動額(純額)	△73	5	△68	8	△59
当四半期変動額合計	△73	5	△68	8	1,654
当四半期末残高	627	5	632	90	22,100

**(要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書**

科目	期別	当第1四半期 (自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日)	(参考)前連結会計年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)
		金額(百万円)	金額(百万円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益		613	2,073
減価償却費		401	1,564
売上債権の増減額(増加:△)		929	△1,681
たな卸資産の増減額(増加:△)		△747	△2,154
仕入債務の増減額(減少:△)		△1,101	1,878
その他		154	1,085
小計		250	2,766
利息及び配当金の受取額		18	57
利息の支払額		△46	△173
法人税等の支払額		△392	△440
営業活動によるキャッシュ・フロー		△170	2,210
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出		△871	△2,569
債務保証の履行による支出		-	△1,472
その他		48	△71
投資活動によるキャッシュ・フロー		△823	△4,114
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額(減少:△)		△320	3,080
長期借入れによる収入		-	900
長期借入金の返済による支出		△22	△1,081
新株予約権付社債の発行による収入		-	4,000
配当金の支払額		△453	△210
その他		△2	17
財務活動によるキャッシュ・フロー		△800	6,706
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額		5	6
V 現金及び現金同等物の増減額(減少:△)		△1,788	4,807
VI 現金及び現金同等物の期首残高		10,564	5,756
VII 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高		8,776	10,564

## セグメント情報

### [事業の種類別セグメント情報]

当第1四半期(自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日)

	素形材 事業 (百万円)	工作機器 事業 (百万円)	産業機械 事業 (百万円)	住環境 事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対する 売上高	4,115	3,140	1,877	1,114	10,247	—	10,247
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	35	0	0	—	36	(36)	—
計	4,150	3,140	1,877	1,114	10,283	(36)	10,247
営業費用	3,999	2,450	1,900	1,120	9,471	278	9,749
営業利益又は 営業損失(△)	150	690	△22	△6	812	(314)	497

### [参 考]

前連結会計年度(自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)

	素形材 事業 (百万円)	工作機器 事業 (百万円)	産業機械 事業 (百万円)	住環境 事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対する 売上高	14,803	11,491	10,686	7,556	44,537	—	44,537
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	220	4	8	—	233	(233)	—
計	15,023	11,495	10,694	7,556	44,771	(233)	44,537
営業費用	15,010	8,984	10,000	7,374	41,370	960	42,330
営業利益	13	2,511	694	182	3,401	(1,194)	2,207

(注) 1 製品の種類、損益集計区分及び関連資産に照らし、事業区分を行っております。

2 各事業の主な製品

- |           |  |
|-----------|--|
| (1)素形材事業  | 生型機械鋳鉄品、ロストワックス精密鋳造品、消失模型鋳造品、MIM焼結品                  |
| (2)工作機器事業 | 旋盤用チャック、油圧回転シリンダ、NC円テーブル、パワーバイス、NC旋盤                 |
| (3)産業機械事業 | コンクリートミキサ、コンクリートプラント、クレーン、ウインチ、<br>環境関連設備及びリサイクルプラント |
| (4)住環境事業  | 自走式立体駐車場、ユニットハウス                                     |

3 当期より四半期のセグメント情報を開示しているため、前年同四半期については記載しておりません。

### [所在地別セグメント情報]

当第1四半期(自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日)

全セグメントの売上高の合計に占める日本の割合が90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。また、当期より四半期のセグメント情報を開示しているため、前年同四半期については記載しておりません。

[海外売上高]

当第1四半期(自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日)

	アジア	北米	欧州	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	745	344	213	3	1,306
II 連結売上高(百万円)	—	—	—	—	10,247
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	7.3	3.4	2.1	0.0	12.8

[参 考]

前連結会計年度(自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)

	アジア	北米	欧州	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	2,595	1,259	710	18	4,583
II 連結売上高(百万円)	—	—	—	—	44,537
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	5.8	2.8	1.6	0.0	10.3

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 各区分に属する主な国又は地域

(1) アジア タイ国、韓国

(2) 北米 アメリカ

(3) 欧州 イギリス

(4) その他の地域 オーストラリア

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

4 当期より四半期のセグメント情報を開示しているため、前年同四半期については記載していません。

## 販売実績

区分 事業の種類別 セグメントの名称	前第1四半期 (自 平成17年4月1日 至 平成17年6月30日)		当第1四半期 (自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日)		(参考)前連結会計年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
素形材事業	3,487	39.8	4,115	40.2	14,803	33.2
工作機器事業	2,374	27.1	3,140	30.6	11,491	25.8
産業機械事業	2,025	23.1	1,877	18.3	10,686	24.0
住環境事業	875	10.0	1,114	10.9	7,556	17.0
合計	8,763	100.0	10,247	100.0	44,537	100.0